



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 SRAホールディングス

コード番号 3817 URL <http://www.sra-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鹿島 亨

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部長

(氏名) 北井 誠

TEL 03-5979-2666

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,628	4.8	246	△26.4	434	15.3	△572	—
25年3月期第1四半期	7,282	△3.3	334	5.8	376	3.7	189	△22.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △6百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 190百万円 (△31.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△43.60	—
25年3月期第1四半期	14.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	28,127	16,762	59.5	1,272.76
25年3月期	28,133	17,359	61.6	1,318.26

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 16,721百万円 25年3月期 17,319百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,450	8.5	1,070	19.0	1,120	16.9	695	35.9	52.90
通期	34,900	8.5	2,900	19.0	3,000	4.0	1,860	10.6	141.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	15,240,000 株	25年3月期	15,240,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	2,101,709 株	25年3月期	2,101,709 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13,138,291 株	25年3月期1Q	13,138,359 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)におけるわが国経済は、個人消費と生産が持ち直し、企業収益も製造業を中心に改善する等、景気は着実に持ち直しております。

情報サービス業界においても、メガバンクのシステム統合需要や証券業界の制度案件(NISA[小額投資非課税制度])需要等によりIT投資は回復基調を継続すると思われませんが、足元の受注環境については、引き続き競争激化により厳しい状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは、中期経営計画の3年目として、『**既存事業の構造改革の推進による収益力の向上・強化**』と中長期成長戦略である『**自社IP製品ビジネスの推進と海外新規事業への取り組みによる成長性の確保**』について、以下の具体的な施策を推進しました。

#### ■『既存事業の構造改革の推進による収益力の向上・強化』

「営業強化による受注・売上拡大」としては、提案型営業による案件の創出と受注管理体制の強化等に努めた結果、株式会社A I T、SRA AMERICA, INC. および株式会社ソフトウェア・サイエンスの売上高が増加しました。

また、「収益性の高い生産体制の構築」については、引き続き生産間接費の適正化に取り組みました。

#### ■『自社IP製品ビジネスの推進と海外新規事業への取り組みによる成長性の確保』

「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」のさらなる推進に向け、Proxim Wireless CorporationとKingnetに対して追加の事業投資を実施しました。

また、総合文教ソリューションであるUniVision、メールアーカイブのMailDepot等の自社IP製品のビジネス拡大を図るとともに、新規の自社IP製品であるBELEGA(※)を発売しました。

※BELEGA：デジタルコンテンツの管理・配信・販売サービス基盤

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、開発事業は横ばいとなりましたが、運用・構築事業が微増、販売事業が大幅に増加した結果、7,628百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

損益面におきましては、営業利益は売上総利益の減少等により246百万円(前年同期比26.4%減)となりましたが、経常利益は為替差益等により434百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

また、投資有価証券評価損を特別損失に計上した結果、572百万円の四半期純損失を計上しました。

なお、当社は、四半期における投資有価証券の減損処理については、洗い替え方式を採用しているため、平成26年3月期の期中または期末の有価証券の時価によっては、今回特別損失に計上した額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

当第1四半期連結累計期間の事業別の営業の状況は以下のとおりです。

#### ●開発事業

開発事業は、電力向けが減少したものの、銀行・証券・損保向けが増加した結果、当事業の売上高は、3,731百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

#### ●運用・構築事業

運用・構築事業は大学関連が微減となりましたが、企業向けが増加し、当事業の売上高は、831百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

#### ●販売事業

販売事業は、株式会社A I Tが金融分野を中心に好調であったため、当事業の売上高は、3,065百万円(前年同期比11.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における資産合計は28,127百万円(前連結会計年度末比0.0%減)、負債合計は11,364百万円(同5.5%増)、純資産合計は16,762百万円(同3.4%減)となりました。前連結会計年度末と比べ増減した主な内容は、次のとおりです。

(資産合計)

請負開発の案件の増加等により、仕掛品が579百万円増加し1,591百万円となりました。一方、債券の償還等により有価証券が346百万円減少し656百万円、投資有価証券が540百万円減少し6,597百万円となりました。

(負債合計)

賞与引当金が328百万円増加し922百万円となりました。一方、法人税等の支払により未払法人税等が234百万円減少し289百万円となりました。

(純資産合計)

配当金の支払591百万円、四半期純損失572百万円により利益剰余金が11,625百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日に開示しております「平成25年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,197	8,381
受取手形及び売掛金	6,299	4,870
有価証券	1,002	656
商品及び製品	242	299
仕掛品	1,011	1,591
繰延税金資産	531	734
その他	1,222	1,720
貸倒引当金	△35	△31
流動資産合計	17,473	18,222
固定資産		
有形固定資産		
建物	349	346
減価償却累計額	△253	△253
建物(純額)	96	93
機械装置及び運搬具	569	556
減価償却累計額	△522	△511
機械装置及び運搬具(純額)	46	45
その他	119	120
減価償却累計額	△77	△80
その他(純額)	42	40
有形固定資産合計	184	178
無形固定資産		
その他	894	848
無形固定資産合計	894	848
投資その他の資産		
投資有価証券	7,137	6,597
繰延税金資産	1,049	809
差入保証金	402	401
その他	1,093	1,180
貸倒引当金	△14	△15
投資損失引当金	△87	△95
投資その他の資産合計	9,580	8,878
固定資産合計	10,660	9,905
資産合計	28,133	28,127

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,447	2,552
短期借入金	1,229	1,239
未払費用	590	712
未払法人税等	523	289
未払消費税等	241	144
賞与引当金	594	922
役員賞与引当金	50	0
工事損失引当金	181	308
資産除去債務	17	15
その他	807	1,096
流動負債合計	6,683	7,282
固定負債		
長期借入金	300	300
繰延税金負債	3	5
退職給付引当金	3,620	3,615
役員退職慰労引当金	165	143
その他	0	17
固定負債合計	4,090	4,082
負債合計	10,774	11,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,483	4,483
利益剰余金	12,789	11,625
自己株式	△1,393	△1,393
株主資本合計	16,879	15,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	1,002
為替換算調整勘定	△148	3
その他の包括利益累計額合計	439	1,006
新株予約権	39	40
純資産合計	17,359	16,762
負債純資産合計	28,133	28,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,282	7,628
売上原価	6,071	6,451
売上総利益	1,211	1,177
販売費及び一般管理費	876	930
営業利益	334	246
営業外収益		
受取利息	41	46
受取配当金	19	31
為替差益	—	72
その他	19	49
営業外収益合計	81	199
営業外費用		
支払利息	7	6
証券代行事務手数料	—	4
その他	32	0
営業外費用合計	39	11
経常利益	376	434
特別利益		
投資有価証券売却益	11	4
その他	—	0
特別利益合計	11	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	0	778
その他	0	10
特別損失合計	0	789
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	388	△349
法人税、住民税及び事業税	346	411
法人税等調整額	△147	△189
法人税等合計	198	222
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	189	△572
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189	△572



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	189	△572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	414
為替換算調整勘定	34	152
その他の包括利益合計	1	566
四半期包括利益	190	△6
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190	△6
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	3,723	811	2,746	7,282	—	7,282
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	80	135	222	△222	—
計	3,729	892	2,882	7,504	△222	7,282
セグメント利益	338	142	160	641	△306	334

(注) 1. セグメント利益の調整額△306百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	3,731	831	3,065	7,628	—	7,628
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	68	117	194	△194	—
計	3,740	900	3,182	7,823	△194	7,628
セグメント利益	236	174	145	556	△309	246

(注) 1. セグメント利益の調整額△309百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	4,286	102.6
運用・構築事業 (百万円)	847	100.8
合計 (百万円)	5,134	102.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

## ②仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	2,144	115.8
合計 (百万円)	2,144	115.8

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

## ③受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	4,942	115.8	5,469	124.1
運用・構築事業	650	99.4	1,282	103.0
販売事業	3,189	119.1	3,330	95.6
合計	8,782	115.5	10,082	110.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

## ④販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業(百万円)	3,731	100.2
運用・構築事業(百万円)	831	102.4
販売事業(百万円)	3,065	111.6
合計(百万円)	7,628	104.8

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上